

青少年育成だより

二令和5年10月号二

いちきくしきのっ子

いちき串木野市教育委員会 社会教育課

〒899-2192

いちき串木野市湊町1丁目1番地 電話 0996-21-5128



イン・リーダー宿泊研修

アドベンチャーinこしき島



<参加者>

学年	小5	小6	中1	中2	ボランティア	事務局	計
人数	7	8	5	2	4	7	33

<日程>

7月25日	サイクリング(11 km)、夕食作り、キャンプファイヤー準備、班別話し合い
26日	朝食作り、化石を探そう！見てみよう、甌島を感じよう（バス見学）、夕食作り、キャンプファイヤー
27日	サイクリング(8km)、レクリエーション、ストーンペイント、ハガキ作成、BBQ、自然・天体観測、花火
28日	サイクリング(11 km)

<思い出>

- きつかったけど、諦めずに走りきれた。(サイクリング)
- 自分がこんなに自転車でこげるとは思わなかった。(サイクリング)
- 母がやっていることが、こんなに大変なのかと分かり、「感謝しないと」と思った。(食事作り)
- お母さんの気持ちが分かった。(食事作り)
- いちき串木野では見る事のできない海や山など見て、甌島の自然の豊かさを知った。(甌島バス見学)
- 沢山の化石があってびっくりした。心が弾んだ。(甌島バス見学)
- 出し物の練習を部屋でいっぱいして、練習どおり本番で上手くできて良かった。(キャンプファイヤー)
- 心に火がともって、気持ちが安らかになった。(キャンプファイヤー)
- 曾祖母が、ハガキを喜んでくれたので良かった。(ハガキ作成)
- 心を込めて絵を描いたのは久しぶりで、とても良い体験だった。(ストーンペイント)
- 実際には、もっと沢山の星があるんだということに驚いた。(自然・天体観測)
- キレイな星が沢山あった。みんなでやった花火は楽しかった。(自然・天体観測)
- 家族と離れて過ごしたことで、成長した気がします。(保護者より)

(一番思い出にのこっていること)

いろんな学校の友だちと会えたこと、友だちとご飯を食べられたこと、友だちとたくさん話げできたこと、たくさんの友だちができたこと。

★あの頃の思い出は大人になっても輝き続ける★「夏休みに何をするの?」と聞かれたら、「思いっきり遊ぶ!」と答えるべし★夏の自然の中で遊ぶことは、自分自身を見つめ直す良い機会でもある★

イン・リーダー宿泊研修

期 日：令和5年6月24日～25日

場 所：薩摩川内市立少年自然の家

参加者：小学生16人、中学生8人、高校生4人
計28人

内 容：①アイスブレイキング、KYT
②チームワークゲーム
③星空観測
④レクリエーション研修
⑤創作活動（マール染め）

感 想：◇時間の大切さ、協力する大切さなど、今後の活動に活かしたいです。
◇リーダーは、どのように声を掛ければいいのか、どのようにまとめるか分かった。
◇計画をより具体的にたてられたら、更に充実した宿泊研修になったと思う。



ジュニア・リーダー宿泊研修

期 日：令和5年8月18日～19日

場 所：県立霧島自然ふれあいセンター

参加者：小学生3人、中学生8人、高校生4人
計15人

内 容：①霧島自然観察、散策
②レクリエーション研修
③グループワーク
④カタリバ（グループ討論）
⑤創作活動（ガラス工芸）
⑥振り返り

感 想：◇コミュニケーション能力を活かして、友だちをつくりたい。
◇日常での人への思いやりや、時間を大切にしていきたい。



「青少年育成の日」活動推進キャラバン

「青少年育成の日」の意義を再確認するとともに、地区合同子ども会の開催を促し、地域や子ども会活動の活性化と地域で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。

いちき串木野市子ども会育成連絡協議会では、「子ども会の活性化」と「地域で子どもを育てる環境づくり」を推進する目的で、まちづくり協議会、青少年育成補導員、小・中学校と『青少年育成の日活動推進キャラバン隊』を結成し、各地区の合同子ども会活動を訪問しています。

野平地区「ひまわりの種植え」



照島地区「大灯籠絵描き」



旭地区「灯籠絵描き」



中央地区「七夕飾り付け」



湊町地区「七夕飾り制作」



荒川地区「十五夜祭り」



※ 10月21日に羽島地区で「十五夜」の合同子ども会を予定しています ※